



ALLIANCEBERNSTEIN®

アライアンス・バーンスタイン株式会社

運用担当者に係る事項

ファンド名		運用責任者の運用経験年数・経歴および運用チームの概要等
株式	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（年2回決算型）愛称 GGO	ファンドの運用は、サステナブル・グローバル・テーマ株式運用の最高投資責任者*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。最高投資責任者は2011年にグローバル・リサーチ・グロース株式運用のテクノロジー・セクターのグローバル・セクター・ヘッドとして入社し、2012年に同運用チームのチーム・リーダーに就任、2013年から現職を務めています。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（予想分配金提示型）愛称 GGO	
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（年金つみたて向け）愛称 つみたて GGO	*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：31年
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Aコース（為替ヘッジあり）	ファンドの運用は、エマージング・マーケット・グロース株式運用のリード・ポートフォリオ・マネジャー*のもと、グロース株式運用において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。リード・ポートフォリオ・マネジャーは2022年に入社し、2024年4月から同運用のポートフォリオ・マネジャー、2024年5月21日から現職を務めています。
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・新興国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：17年
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース（為替ヘッジあり）	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	ファンドの運用は、米国大型株式運用の共同最高投資責任者*のもと、米国大型株を中心に、成長株および割安株において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	共同最高投資責任者1名は2006年に再入社し、2009年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。もう1名の共同最高投資責任者は2011年に入社し、2018年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Eコース隔月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース（野村SMA・EW向け）	*2名ともアライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。2名の平均運用経験年数：28年
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（野村SMA・EW向け）	
債券	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信（年2回決算型）愛称 プレミアバリュー	ファンドの運用は、米国大型株式運用の共同最高投資責任者*のもと、米国大型株を中心に、成長株および割安株において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信（隔月決算・予想分配金提示型）愛称 プレミアバリュー	共同最高投資責任者1名は2006年に再入社し、2009年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。もう1名の共同最高投資責任者は2011年に入社し、2018年からポートフォリオ・マネジャー、2022年から現職を務めています。
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（資産成長型）	*2名ともアライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。2名の平均運用経験年数：28年
	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（予想分配金提示型）	
債券	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープンA（為替ヘッジなし）（愛称：NK・コンパス<羅針盤>）	ファンドの運用は、サステナブル・グローバル・テーマ株式運用の最高投資責任者*のもと、経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。最高投資責任者は2011年にグローバル・リサーチ・グロース株式運用のテクノロジー・セクターのグローバル・セクター・ヘッドとして入社し、2012年に同運用チームのチーム・リーダーに就任、2013年から現職を務めています。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープンB（為替ヘッジあり）（愛称：NK・コンパス<羅針盤>）	*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：31年
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・インカム・ファンド（愛称：グローバル・チャンピオン）	ファンドの運用は、グローバル・マルチセクター債券ポートフォリオ・マネジャー*のもと、グローバル債券、クレジット債券、エマージング・マーケット債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。債券部門共同ヘッド兼グローバル債券ディレクターは1999年に入社し、現在、債券部門共同ヘッドとして、債券ビジネス全体の管理及び成長戦略を統括するほか、グローバル債券ディレクターとして、グローバル債券、カナダ債券、米国マルチセクター債券の運用などを統括しています。
	アライアンス・バーンスタイン・ハイ・イールド・オープン	*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：31年 ファンドの運用は、米国ハイイールド債券運用ディレクター*のもと、クレジット債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。運用にあたってはエマージング・マーケット債券運用チームとも連携します。米国ハイイールド債券運用ディレクターは2012年に入社し、現在、ハイインカム、グローバル・ハイイールド、リミテッド・デュレーション・ハイイールド、ショート・デュレーション・ハイイールド、欧州ハイイールドなどの各戦略のポートフォリオの運用に従事しています。
	*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー（米国）在籍。運用経験年数：15年	



ALLIANCEBERNSTEIN®

アライアンス・バーンスタイン株式会社

## 運用担当者に係る事項

ファンド名	運用責任者の運用経験年数・経歴および運用チームの概要等
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(愛称:ボンド・ストーリー)	<p>ファンドの運用は、債券部門共同ヘッド兼グローバル債券ディレクター*のもと、グローバル債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。債券部門共同ヘッド兼グローバル債券ディレクターは1999年に入社し、現在、債券部門共同ヘッドとして、債券ビジネス全体の管理及び成長戦略を統括するほか、グローバル債券ディレクターとして、グローバル債券、カナダ債券、米国マルチセクター債券の運用などを統括しています。</p> <p>*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー(米国)在籍。運用経験年数:31年</p>
アライアンス・バーンスタイン・グローバルESG・社債ファンド2021-02(限定追加型)	<p>ファンドの運用は、債券責任投資運用ディレクター*のもと、マルチセクター債券、クレジット債券、サステナブル債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。債券責任投資運用ディレクターは2012年に入社し、現在、債券責任投資運用を担当するほか、米国投資適格クレジット運用も統括しています。</p>
アライアンス・バーンスタイン・グローバルESG・社債ファンド2021-09(限定追加型)	<p>*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー(米国)在籍。運用経験年数:17年</p>
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	<p>主要投資対象ファンドの運用は、債券責任投資運用ディレクター*のもと、マルチセクター債券、クレジット債券、サステナブル債券において経験豊富なメンバーから成る運用チームが行います。債券責任投資運用ディレクターは2012年に入社し、現在、債券責任投資運用を担当するほか、米国投資適格クレジット運用も統括しています。</p> <p>*アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー(米国)在籍。運用経験年数:17年</p>
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	
マルチアセット	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2020
	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2030
	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2040
	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2050
オルタナティブ	アライアンス・バーンスタイン・M&Aプレミアム(為替ヘッジあり)
	アライアンス・バーンスタイン・M&Aプレミアム(為替ヘッジなし)

### ご留意事項

上記は2024年10月1日現在の情報です。

当資料は信用できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また当資料の記載内容、データ等は、今後予告なしに変更する場合があります。